

## 関東地方整備局事業評価監視委員会（平成18年度第2回）の開催結果

### 記者発表資料

関東地方整備局では、平成18年9月11日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

- ・道路事業 再評価----- 5件の継続を承認
- ・港湾事業 再評価----- 1件の継続を承認  
事後評価--- 2件を承認
- ・営繕事業 事後評価--- 3件を承認

なお、議事概要及び配布資料は、別紙のとおりです。

平成18年9月12日

国土交通省関東地方整備局

企 画 部

#### 発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ  
横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL.048-601-3151（代表）

048-600-1329（夜間直通）

地方事業評価管理官 福吉 孝雄（内線2118）

企画部 事業調整官 田村 俊彦（内線3116）

## 関東地方整備局事業評価監視委員会（平成18年度第2回）議事内容

1. 日 時 平成18年9月11日（月）14：00～17：00

2. 場 所 グランドアーク半蔵門 3階 「光の間」

### 3. 出席者

#### [委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

#### [委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

中条 潮 （慶應義塾大学商学部教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

萩原 清子 （佛教大学社会学部公共政策学科教授）

山岸 秀雄 （特定非営利活動法人 NPOサポートセンター 理事長）

（敬称略、五十音順）

#### [関東地方整備局]

局長 中島、副局長 伊藤、副局長 中村、総務部長 小林、

企画部長 松本、河川部長 河崎、

道路情報管理官 田中(道路部長代理)、営繕部長 玉井、他

## 4 . 配付資料

道路事業位置図 -----	【資料 1 - 1】
一般国道 4 号 小山石橋バイパス-----	【資料 1 - 2】
一般国道 3 5 7 号 東京湾岸道路（東京都区間）-----	【資料 1 - 3】
一般国道 1 3 9 号 都留バイパス-----	【資料 1 - 4】
一般国道 1 8 号 坂城更埴バイパス-----	【資料 1 - 5】
一般国道 1 7 号 綾戸バイパス-----	【資料 1 - 6】
港湾事業位置図 -----	【資料 2 - 1】
常陸那珂港外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業 -	【資料 2 - 2】
横浜港金沢地区多目的国際ターミナル整備事業(耐震改良)-	【資料 2 - 3】
横浜港神奈川地区多目的国際ターミナル整備事業-----	【資料 2 - 4】
営繕事業位置図 -----	【資料 3 - 1】
八丈島測候所 -----	【資料 3 - 2】
足利税務署 -----	【資料 3 - 3】
横浜税関本関 -----	【資料 3 - 4】

## 5 . 議 事

### ( 1 ) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

### ( 2 ) 審議

#### 1) 道路・港湾の再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 5 件、港湾事業 1 件の計 6 件の概要説明。

#### 2) 港湾・営繕の事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の港湾事業 2 件、営繕事業 3 件の概要説明。

### 3) 審議（委員からの主な意見等）

事務局より説明された再評価対応方針（原案）及び事後評価対応方針（案）は、承認する。

#### 再評価対象事業

一般国道4号 小山石橋バイパス ----- 継続  
一般国道357号 東京湾岸道路（東京都区間） -- 継続  
一般国道139号 都留バイパス ----- 継続  
一般国道18号 坂城更埴バイパス ----- 継続  
一般国道17号 綾戸バイパス ----- 継続  
常陸那珂港外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業  
----- 継続

#### 事後評価対象事業

横浜港金沢地区多目的国際ターミナル整備事業(耐震改良)  
横浜港神奈川地区多目的国際ターミナル整備事業  
八丈島測候所  
足利税務署  
横浜税関本関

## （道路事業）

### （小山石橋バイパス）

- ・ 課題が残る交差点部については、信号現示等の分析を行い原因究明を図り、速やかに適切な対策を実施するよう努力すること。
- ・ 当初2車線から4, 6へ車線数を増加していく場合の周辺交通状況の変化に対しても適切に配慮すること。

## （港湾事業）

### （常陸那珂港外港地区）

- ・ 岸壁と防波堤は、セットで整備されるものであり、今回、切り分けて評価を行ったことは評価できるが、汎用的かどうかは、今後、検討が必要。

## （営繕事業）

- ・ 歴史的建造物を保存する場合のB / Cの考え方を検討し、別途、報告すること。